Smith+Nephew

All Tears, All Repairs

NOVOSTITCH◊ PRO

半月板縫合システム



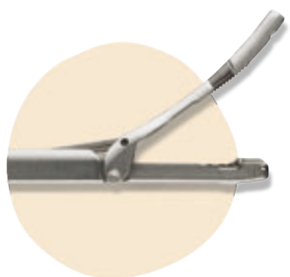
NOVOSTITCH◊ PRO　半月板縫合システム

Outline



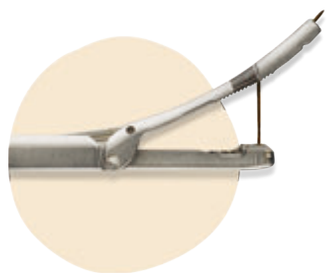
Access

厚さ 1.6mm のロープロファイルな UPPER JAW と、シャフト内に格納可能なLOWER JAW により内側半月板の中後節へスムーズなアクセスが可能



Controllable

湾曲した UPPER JAW とブラントチップ形状の先端により大腿骨との干渉を避け、高い操作性を実現[1]



Protect

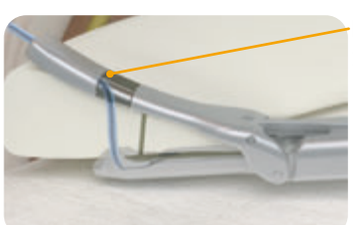
ニードルによる大腿骨軟骨損傷のリスクを低減[1]

Simplify

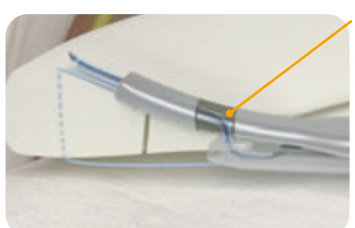
カートリッジにはスーチャーとニードルが装着済
1 回のカートリッジ装着でデバイス本体を関節外へ引き抜くことなく、1 縫合を行うことが可能

Stitch targeting

UPPER JAW にマーキングされている**ターゲットエリア**は、ニードルパッシング位置の目安となり把持する組織量によって、貫通する位置が変わります。



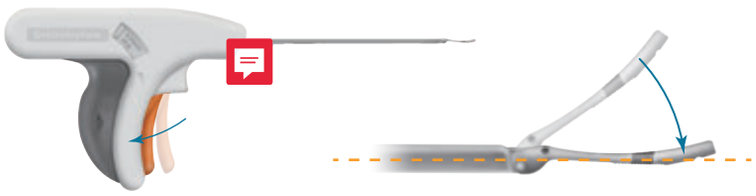
Peripheral pass
組織量の多い RR-zone や RW-zone を縫合する場合、ニードルはターゲットエリアの遠位側を通ります。



Central pass
組織量の少ない RW-zone や WW-zone を縫合する場合、ニードルはターゲットエリアの近位側を通ります。

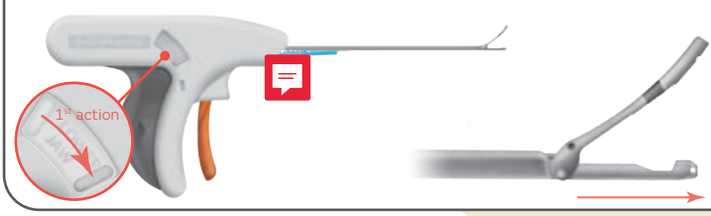
Technique

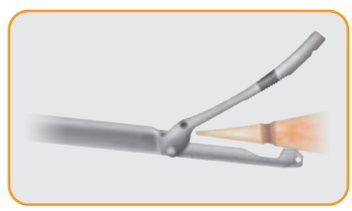
①関節内へ挿入する際、大腿骨を通過する際は **UPPER JAW Lever** を握り UPPER JAW を倒し、シャフトと一直線になるようにして挿入します。





②**LOWER JAW Lever** の 1st action で LOWER JAW を半月板脛骨側へ押し出します。



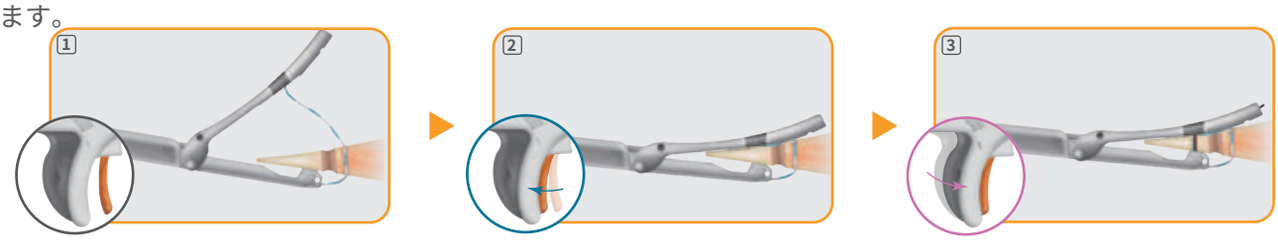


③**UPPER JAW Lever** を握り半月板を把持し①、**PASS STITCH Lever** を握って 1 針目のニードルを半月板に刺入②します。



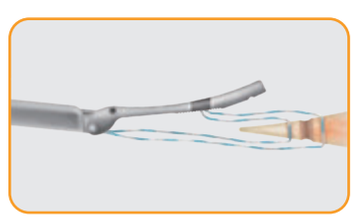


④**UPPER JAW Lever**・**PASS STITCH Lever** を離し[1] フリーの状態で先端を移動させ[2]、2 針目のニードル刺入[3] の操作を行います。

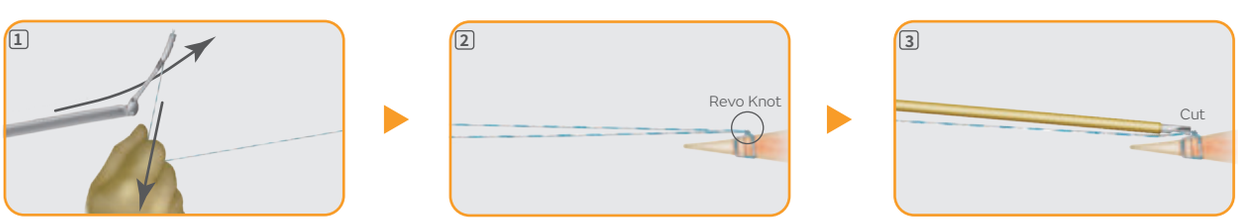


⑤**LOWER JAW Lever** の 2nd action で LOWER JAW を格納し①、**UPPER JAW Lever** を握り UPPER JAW を倒して②先端を関節外へ引き抜きます。





⑥スーチャーを UPPER JAW から外し[1]、Revo Knot を施します[2]、余分なスーチャーはカット[3] します



NOVOSTITCH PRO Technique

Revo Knot Technique

Cartridge Unloading and Reloading

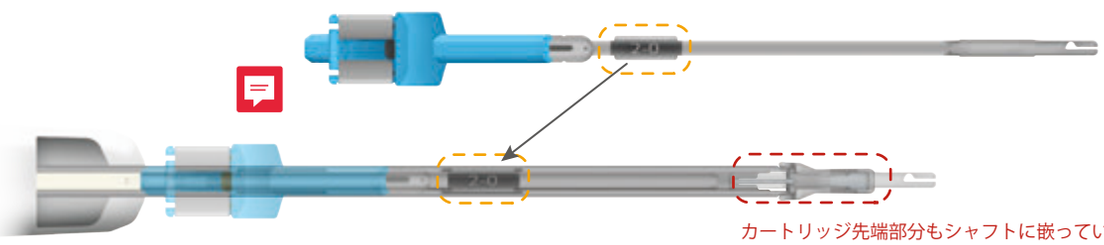
1. LOWER JAW を押し出した状態にします。



2. カートリッジを上方にし、根元を斜め上へスライドさせ[i]ながらカートリッジを取り外します[ii]。



3. シャフト裏面中央のマーキングに、カートリッジのマーキングが重なるように嵌め込みます。



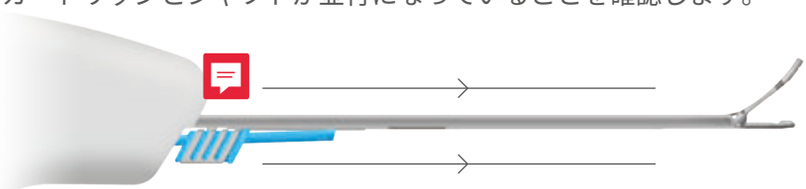
カートリッジ先端部分もシャフトに嵌っていることを確認します。

4. カチっと音が聞こえるまでカートリッジをハンドル方向へスライドさせます。



シャフト部分を軽く押えながらスライドさせます。

5. カートリッジとシャフトが並行になっていることを確認します。

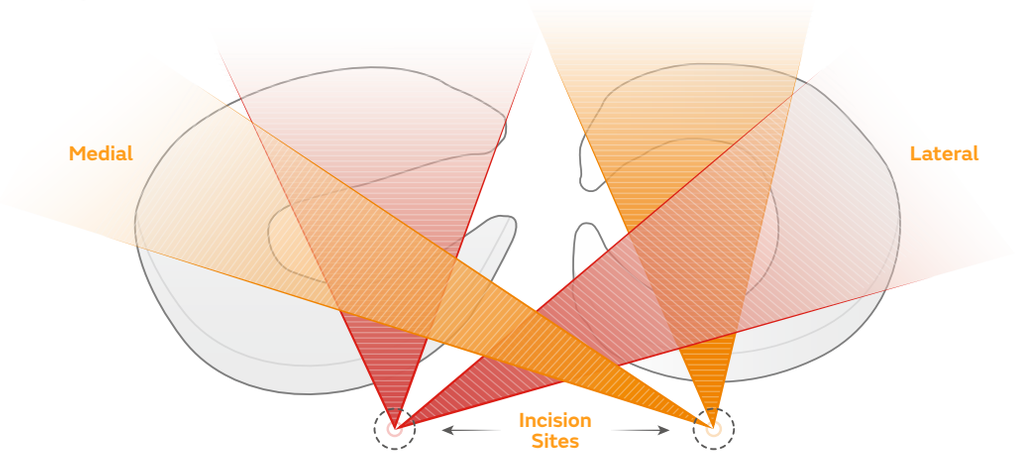


6. LOWER JAW を格納し、スタンバイになります。



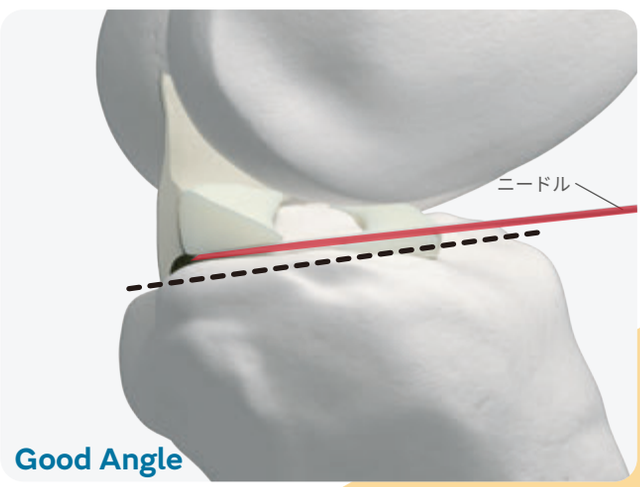
Planning Tips

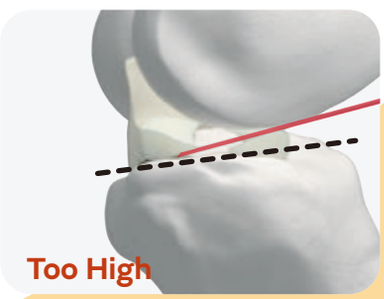
NOVOSTITCH® PRO の機能をより有効にするために、通常のポータル位置を調整したり、追加でアクセサリーポータルを作製する場合があります。

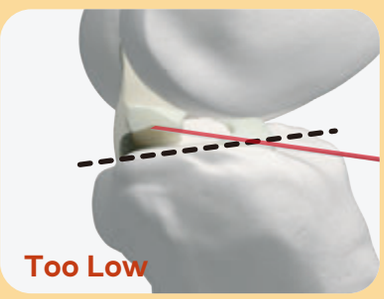


Tips

■ストレスなく半月板を把持できるよう、脛骨プラトーと平行になるようにロングニードルを刺入し、ポータル位置の確認をおこなった後、ポータル作製をしてください。

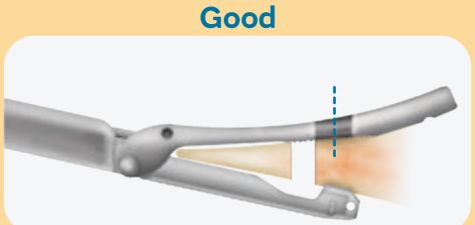


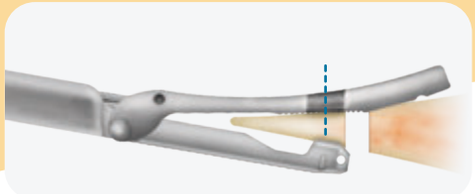




■ミスファイアを避けるため、ターゲットエリアのマーキングが断裂部以外の半月板にしっかり設置されていることを確認してから PASS STITCH Lever を握って下さい。

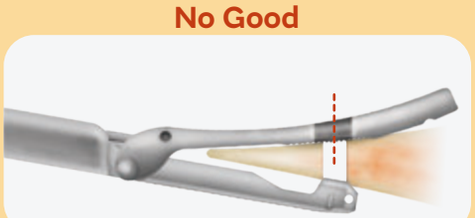
Good

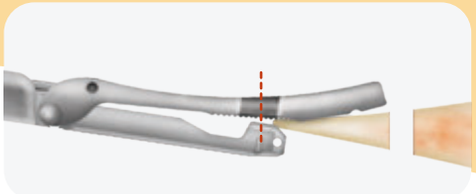




ターゲットエリアが半月板上にある

No Good





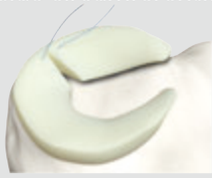
ターゲットエリアが断裂部上にある、もしくは半月板上に無い

Stitch Constructs

Radial tear
Side-to-side circumferential compression stitshes



1.1 本目の縫合糸を通します。



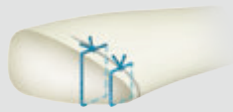
2. 断裂部を跨ぐようにして 2 本目を通します。



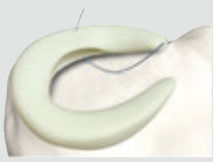
3. 断裂部を閉じるように縫合糸を結びます。



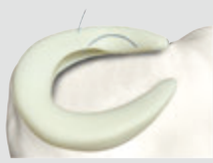
4. 同じ操作を繰り返します。



Horizontal cleavage tear (HCT)
Circumferential compression stitches



1. 断裂部の outer に 1 本目の縫合糸を通します。



2. 断裂部の inner に 2 本目の縫合糸を通します。



3. 半月板の最頂部でしっかりと縫合します。



4. 断裂部が閉じるまで同じ操作を繰り返します。



Vertical tear
Circumferential compression stitches



1. 断裂部の周縁側に 1 本目の縫合糸を通します。



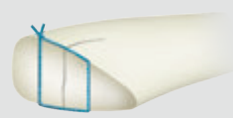
2. 断裂部を跨ぐようにして 2 本目を通します。



3. 断裂部を閉じるように縫合糸を結びます。



4. 断裂部が閉じるまで同じ操作を繰り返します。



Ordering information

NOVOSTITCH◊ PRO	
カタログ番号	製品名
CTX-A003	NOVOSTITCH システム 2-0
CTX-R001	NOVOSTITCH カートリッジ 2-0
CTX-C001	NOVOCUT◊ スーチャーマネジャー

本剤の効能・効果、副作用、警告及び使用上の注意については、使用上の注意を参照すること。

スミス・アンド・ネフュー株式会社　スポーツメディスン事業部

https://www.smith-nephew.com/ja-jp

◊Trademark of Smith+Nephew.　©2026 Smith+Nephew KK

承認番号：30300BZX00192000
販売名：NOVOSTITCH 半月板縫合システム
認証番号：303ADBZX00053000
販売名：NOVOCUT スーチャーマネージャー

References

1. Kurzweil P, Krych A, Anz A, et al. Does repair of horizontal cleavage meniscus tears improve 2-year patient outcomes? Results from theprospective multi-center STITCH trial. Presented at The Arthroscopy Association of North America Annual Meeting (AANA); May 7-9, 2020;Grapevine, Texas, USA.